まちなかにあふれる忍者

伊賀上野NINJAフェスタ2009

伊賀の春の風物詩ともなった伊賀上野ＮＩＮＪＡフェスタ２００９が４月１日(水)からはじまりました。今年も市内をはじめ、県外からも多くの観光客が訪れ、街は忍者一色になりました。期間中は多くの日替わりイベントが開催され、４月１１日（土）、１２日（日）には満開の桜の木の下で忍者お花見ライブが行われました。

また、ふれあいプラザ２階の忍者変身処では、子どもたちをはじめ、忍者衣装に着替えるのを楽しみに多くの方が朝早くから並んでいました。さらに、忍者犬変身処では、自慢の愛犬に忍者衣装を着せ散歩を楽しんでいました。

また、土、日、祝日に開催されるイベントの一つとしてまちかど忍者道場があります。街中にある７つの道場には、それぞれ違った忍者にまつわるゲームがあり、忍者姿に変身した家族は忍者になりきり、忍者体験を楽しんでいました。

上野農人町集議所では、すいとん紙つぶて道場が、上野西町集議所では寸止め道場が今年はじめて行われ、前回フェスタに来た人も新しい内容に「とても楽しかった」と感想を話してくれました。

伊賀上野ＮＩＮＪＡフェスタは５月６日（水）まで開催されます。皆さんもぜひ忍者衣装に着替えて伊賀上野の町を散策してみてはいかがですか？

外国人住民との共生

外国人住民協議会　市長へ報告

３月２７日（金）伊賀市外国人住民協議会から伊賀市へ協議内容の報告が行われました。

伊賀市外国人住民協議会は、外国人住民と日本人住民がお互いに理解を深め、共に住みやすいまちづくりを目指すために設置され、前回の平成１９年３月に続き今回の報告では、協議会会長申載三さんと副会長菊山順子さんから、市内高校の外国人特別枠による受験、外国人住民を考慮した防災訓練の実施など、外国人労働者を取り巻く労働問題など、伊賀市に住むたくさんの外国人の方が、これから先も伊賀市に住み続けるために報告しました。

記念館の基本計画を答申

（仮称）芭蕉翁記念館基本計画答申

３月３０日（月）市役所２階の秘書課応接室で、（仮称）芭蕉翁記念館基本計画が市長に答申されました。

内保市長は答申をうけて、平成２６年の芭蕉生誕３７０年までに完成させたいとした上で、平成２１年度としては、日本中にいろいろある同様の記念館を調査し、芭蕉記念館を城下町の核となる文化施設として開館したいと思いを述べました。

これを受けて、（仮称）芭蕉翁記念館基本計画検討委員会の谷本鋭次委員長は、芭蕉については、専門家の研究のみならず、市民をはじめいろいろな方の見かたがある。今後は市民参画していただいて、芭蕉を多面的に表現していけるのではと思っている。と話しました。

元気に踊りました！！

ちびっこ忍者400人×2ダンス²

４月１日から開催されている、伊賀上野ＮＩＮＪＡフェスタ２００９の期間イベントのひとつとして、４月４日（土）、上野城本丸広場で「ちびっこ忍者４００人×２ダンスダンス」を開催されました。

このダンスは、市内の保育所などの今年の４月に年長組になった子どもたちにより披露され、家族に向かって元気よく踊っている姿に、家族は拍手を送りました。

子どもたちが踊ったニンジャーズダンスはチャイルドバージョンでしたが、このダンスにはベーシックバージョンがあり、子どもたちのダンスの間にＷＡＩＷＡＩ３Ｂがそのバージョンを披露しました。

また、忍にん体操普及会の指導による忍にん体操も行われ、子どもたちは、楽しそうに体操を披露しました。

この日は、午前の部と午後の部の２回おこなわれましたが、午後の部ではあいにくの雨となり、西小学校体育館での開催となりました。

春の日を満喫！！

第20回　霊山桜まつり

きれいな桜色にそっ待った霊山寺周辺では、霊山桜まつりが４月１２日（日）に開催され多くの人で賑いました。

この祭りは、霊山保勝会の主催で行われていて、今年で２０回目の開催となりました。

会場内には、地域住民による綿菓子やお好み焼き、ぜんざいなどの屋台の他、ステージでは、南京玉簾や腹話術などが行われ、見ていた人たちは見事な技に大きな拍手を送りました。

また、桜の木の下では、市内をはじめ県外から訪れた人たちが自家製のお弁当などを広げ、花見を楽しみました。

交通事故をなくそう！

春の全国交通安全運動

４月６日（月）から 15 日（水）は、春の全国交通安全運動期間です。市内でも交通安全運動の取り組みが始まりました。

４月６日（月）の街頭啓発出動に先立ち、内保市長が「新しい年度が始まり、入学される方や仕事を始める方など新生活が始まり、慣れないところでの事故などが懸念されます。皆さん一人ひとりが身近な人に働きかけることで、事故防止につながればと思います」とあいさつをしました。

市役所前では内保市長のほか、市の幹部職員などがミルミルウェーブを行い、通行する自動車の運転手に啓発を行いました。

全国交通安全運動の基本は、「子どもと高齢者の交通事故防止」運動の重点は「すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「自転車の安全利用の推進」「飲酒運転の根絶」です。

交通事故防止を心がけましょう。

まちかどTopics